



12月の園だより

学校法人 志賀学園
平第一幼稚園
令和3年11月30日

今年もあと1か月となりました。朝夕の空気がめっきり冷たくなり、寒さもいよいよ本格的になってきました。

園では、12月5日の生活発表会に向け、ダンスや音楽劇、言語劇等表現活動が賑やかに繰り広げられています。

さくら組は、クラス毎に言語劇を行います。其々のクラスで何度も繰り返し絵本を見たり読んだりしてお話の内容をよく理解したうえでスタートしました。自分のなりたい役にスムーズになれた子もいれば、一つの役に集中してしまいお互いに譲り合ったりする姿も見られました。自分の役が決まると自分の役のお面を作り、それをつけて表現したりすることを楽しみながら取り組んでいるところです。

すみれ・ばら組もクラス毎にお遊戯と音楽劇を行います。自分のやりたいお遊戯や劇を選びお友だちのお遊戯や演技を覚えてしまうほど、楽しく取り組んでいます。

もも組は「おしりフリフリ」のお遊戯です。ぞうやうさぎw dのお面を被り、楽しく踊っている姿、表情も一人ひとりとってもかわいらしいです。日常生活では経験できない多様な体験を通してチャレンジしています。運動会の時よりも更に成長した姿を見ることができるとでしょうね。当日着用する衣装は、ハンドメイドクラブのお母様方にご協力いただきました衣装もあります。生活発表会は、年間行事の中でも一大イベントです。どうぞご期待ください。

当園では、12月9日にもちつきを行ないます。もちつきは子どもたちに日本の伝統文化を伝える良い機会です。子どもたちは、蒸したもち米を臼と杵について、こねて、かえす一連の動作から餅ができるという不思議な変化をみることができます。そして、あんこ餅や、納豆餅、お雑煮を食べて味わうことで、米が育って餅になるまでを五感で感じることができます。このような体験の積み重ねが、子どもの育ちを助長します。

さて、12月22日は、冬至です。冬至は二十四節気の一つで、一年で最も夜の時間が長く、昼の時間が短い日です。この日を境に少しずつ昼の時間が長くなっていきます。冬至の日にカボチャを食べたり柚子湯に入ったりすると風邪をひきにくくなると言われています。カボチャはビタミンEやカロチンが豊富で免疫力を強化します。昔は野菜が少なくなる冬の時期に栄養をとるため、夏に収穫したカボチャを冬まで取っておいて食べたそうです。先人の知恵ですね。

そして、12月31日は大晦日です。大晦日は、家族全員が集まり、一年の無事を感謝し、共に祝いながら家族団らんの時間を過ごすときです。家族でゆっくり新しい年を迎える準備をしながら絆を深める機会にして下さいね。

家族お揃いで新しい年をお迎えし、3学期の始業式には元気に登園して下さい。

吉竹 芳江